



平成 30 年 7 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス
代表者名 代表取締役兼最高管理責任者 長倉 統己
(コード：3647 東証第二部)
問合せ先 管理部マネージャー 佐藤 一樹
(TEL：03-5781-2522))

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 7 月 26 日開催の取締役会において、当社の 100%子会社である株式会社エコ・ボンズ（以下、「エコ・ボンズ」という）を、平成 30 年 9 月 1 日をもって吸収合併することを決議しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

なお、本吸収合併は、100%子会社を対象とする簡易合併・略式合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

1. 合併の目的

当社は、事業子会社の株式を 100%保有し、グループ全体の経営戦略及び管理業務（財務・経理・総務・人事・情報システム）を担うとともに、平成 28 年 8 月期より、事業部門として、エネルギー関連分野における中長期的な投資効率を踏まえた資産運用の観点から、太陽光発電所の保有による電力会社に対する売電事業、未着工及び稼働済太陽光発電所の買取事業、並びに太陽光発電運用会社への投資を行うことをビジネスモデルとした環境関連事業を展開しています。

エコ・ボンズは、平成 27 年 8 月期より、事業子会社として、太陽光発電用地に加え、固定価格買取制度の適用を受けるための経済産業省による設備認定、及び電気事業法に規定する一般電気事業者（電力会社）からの許認可による発電事業者の権利（発電設備を電力会社の電力系統に接続する権利）を取得することで、用地及び認定・権利を運用会社に売却あるいは賃貸を行い、併せて運用会社への太陽光発電事業のコンサルティング、また太陽光電池モジュール及び周辺機器等太陽光発電商材の販売を行うことをビジネスモデルとした環境関連事業を展開しています。

実績として、平成 27 年 8 月期は連結売上高 1,327 百万円、連結営業利益△117 百万円（うち環境関連事業は、セグメント売上高 62 百万円、セグメント利益 39 百万円）であったものの、平成 28 年 8 月期は連結売上高 2,760 百万円、連結営業利益 299 百万円（うち環境関連事業は、セグメント売上高 1,503 百万円、セグメント利益 410 百万円）、平成 29 年 8 月期は連結売上高 3,730 百万円、連結営業利益 806 百万円（うち環境関連事業は、

セグメント売上高 2,859 百万円、セグメント利益 995 百万円) と収益を大幅に向上させており、環境関連事業が当社グループにおける収益の中核事業へと成長しております。

しかし平成 29 年 4 月 1 日付けで「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法 (FIT 法) 等の一部を改正する法律」が施行され、買取価格の決定方法や買取義務者の見直しがされたこと、また、平成 30 年 3 月 31 日付で「エネルギー環境負荷低減促進税制 (グリーン投資減税) における税制優遇制度の適用期間が終了したことなどにより、節税対策としての太陽光発電所への投資需要が低下したことから、未着工太陽光発電所における発電事業者の権利の売買、及び関連する機器販売等を柱とする収益構造は、将来的には経営効率が悪くなっていくものと想定しております。

このため、環境関連事業においては、中長期的な視点から従来の事業を継続している当社の事業を主体とするとともに、これまでも人員体制においては、当社とエコ・ボンズが連携して業務を推進することが多くなっていたことから、両社の人的資産及び経営資産を有効活用し、一元化した顧客対応を行うことで、経営効率の向上を図るとともに事業基盤の拡大を図ることを目的として、当社によるエコ・ボンズの吸収合併を行うものであります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

取締役会決議日 平成 30 年 7 月 26 日

合併契約締結日 平成 30 年 7 月 26 日

合併予定日 (効力発生日) 平成 30 年 9 月 1 日

なお、当社においては会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併であり、エコ・ボンズにおいては会社法第 784 条第 1 項に規定する略式合併であるため、両社とも合併契約承認株主総会は開催いたしません。

(2) 合併の方式

当社を存続会社、エコ・ボンズを消滅会社とする吸収合併方式であり、本合併により、エコ・ボンズは解散いたします。

(3) 合併に係る割当の内容

本合併は、当社の 100%子会社との吸収合併であるため、合併に際しての株式の割当て、その他の金銭交付はありません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事者の概要

	存続会社	消滅会社												
商 号	株式会社ジー・スリーホールディングス	株式会社エコ・ボンズ												
本 店 所 在 地	東京都品川区東品川二丁目3番14号	東京都品川区東品川二丁目3番14号												
代表者の役職・氏名	代表取締役社長兼 CEO 奥田泰司	代表取締役社長 香藤統一												
事 業 内 容	グループ経営管理 環境関連事業	太陽光発電事業 太陽光発電所の事業開発、建設、 資材調達、管理、運営												
資 本 金	876 百万円	10 百万円												
設 立 年 月 日	平成 23 年 3 月 1 日	平成 26 年 11 月 4 日												
発 行 済 株 式 数	79,968,601 株	200 株												
決 算 期	8 月 31 日	8 月 31 日												
大株主及び持株比率 (平成 30 年 2 月 28 日現在)	<table border="1"> <tr> <td>UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT</td> <td>3.55%</td> </tr> <tr> <td>奥田泰司</td> <td>3.43%</td> </tr> <tr> <td>(株)サンライフコーポレーション</td> <td>3.12%</td> </tr> <tr> <td>(株)プラザ開発</td> <td>3.12%</td> </tr> <tr> <td>(株)JT コンサルティング</td> <td>2.75%</td> </tr> </table>	UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	3.55%	奥田泰司	3.43%	(株)サンライフコーポレーション	3.12%	(株)プラザ開発	3.12%	(株)JT コンサルティング	2.75%	<table border="1"> <tr> <td>当社</td> <td>100%</td> </tr> </table>	当社	100%
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	3.55%													
奥田泰司	3.43%													
(株)サンライフコーポレーション	3.12%													
(株)プラザ開発	3.12%													
(株)JT コンサルティング	2.75%													
当社	100%													
直前事業年度（平成 29 年 8 月期）の財政状態及び経営成績														
	平成 29 年 8 月期（連結）	平成 29 年 8 月期（単体）												
総 資 産	7,418 百万円	1,661 百万円												
純 資 産	1,482 百万円	46 百万円												
1 株当たり純資産	21.57 円	234,155 円												
売 上 高	3,730 百万円	1,457 百万円												
営 業 利 益	806 百万円	26 百万円												
経 常 利 益	750 百万円	14 百万円												
親会社株主に帰属する 当期純利益/当期純利益	493 百万円	8 百万円												
1 株当たり当期純利益	7.26 円	44,220 円												

4. 本合併後の状況

本合併後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 業績への影響

本合併は、当社 100%出資の連結子会社との合併であるため、平成 30 年 8 月期における連結業績への影響はありません。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 29 年 10 月 13 日公表分) 及び前期連結実績

(単位 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 30 年 8 月期)	7,557	1,142	1,000	650
前期連結実績 (平成 29 年 8 月期)	3,730	806	750	493